

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 8 月 4 日

評価対象事業		評価者	教育センター所長 小松原 崇	
教育-38	教育情報事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	教育センター
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	教育内容・環境の充実

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。
効果	児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>市内小・中学校の郷土学習資料の改訂作業および配付をした。</li> <li>「かまくら子ども風土記」を刊行(販売)し、情報の提供を行った。</li> <li>教育センターサイトや「所報かまくら教育」等による教育情報の提供を行った。</li> </ul>
---

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	
01	教育情報事業	学習資料印刷製本費、 教育史編集委員謝礼、 図書販売委託料等	-	- / 498	- / 517	1,309	/
02	一般事務経費	消耗品費	-	- / 0	- / 40	10	
03				/	/		
04				/	/		
05				/	/		
06				/	/		
07				/	/		
08				/	/		
09				/	/		
10				/	/		
		財源 内訳	国県支出金	/	/		
			地方債	/	/		
			その他特定財源	436 /	518	518	
			一般財源	62 /	39	801	
			<b>事業費の合計 (千円)</b>		<b>498 / 557</b>	<b>1,319</b>	
		<b>人件費 (千円)</b>			<b>27,313</b>	<b>3,074</b>	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.0	0.4	0.4	(令和3年度から調査研究研修 担当と統合)		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	教育情報事業	指標となるものがないため	・子どもたちが郷土に愛着を持つための地域素材を生かした学習資料の作成による豊かな学びの推進と「かまくら子ども風土記」の委託販売の継続による市民への情報提供を図った。	・学習資料改訂作業および印刷製本の検討 ・小学校学習資料のハイブリット化 ・中学校学習資料のデジタル化 ・教育センターサイトの充実と周知
02	一般事務経費	-	-	-
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 協働実施済の場合のパートナー
		刊行物の販売委託(書店)

### (3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の郷土学習に活用しやすい理科および社会科学習資料の作成と発達段階に応じた学習資料の印刷・製本・配付とデジタル化への移行を行う。</li> <li>・「かまくら子ども風土記(第14版)」の書店による委託販売の継続を行う。</li> <li>・平成の鎌倉市の教育を概観すべく「鎌倉教育史第三巻」&lt;平成編&gt;刊行準備委員会にて資料収集および執筆を行っている。</li> </ul>	

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--